中学生でも解ける東大大学院入試問題 (120)

2015-02-17 12:17:56

こんにちは。東久留米市の学習塾塾長です。

直ぐに上がりましたが、朝、雪が降りました。気温は2°Cと寒くなっています。受験生の皆さんは暖かくして勉強してください。

さて、今回は平成16年度東大大学院工学系研究科環境海洋工学の入試問題です。

問題は、

「次の虫食い算のAに入る数字を求めよ。」



▲問題の計算式

です。

割り算の虫食い算です。図1のように、空欄の□に記号を割り振ります。



▲図1.空欄に記号を割り振りました

掛け算に直すと、

 $\langle 2 \text{ a 7} \rangle \times \langle \text{b c} \rangle = \langle \text{d A e 1 3} \rangle$ (〈)は10進法の記数法を表します)で、ここで $\langle 2** \rangle \times \langle \text{b *} \rangle$ が繰り上がりしないことから、b \leq 4 となります。そこで、b について場合分けしていっても良いのですが、今回は最下位の桁に注目するほうが簡単そうです。

図1の計算式の7行目、 7×(bc)=(1m3)

に注目すると、7×cの1桁目が3になっているので、c=9であることが判ります。

さらに、5行目、 a×(bc)=(HI7)

に注目すると、c = 9ですから、 $a \times 9$ の1桁目が7になり、これからa = 3と判ります。

図2にここまでの結果をまとめます。



▲図2.途中経過

次に、4、5行目の引き算、 $\langle 1 8 1 \rangle$ - $\langle h i 7 \rangle$ = $\langle j k \rangle$ から、k = 4 (m = 4) です。

さらに、6行目の掛け算、 $\langle b 9 \rangle \times 7 = \langle j 4 3 \rangle$ から、 $b \times 7 \oplus 1$ 桁目と6 ($9 \times 7 \oplus 2$ 桁目) の和が4になることが判ります。つまり、 $b \times 7 \oplus 1$ 桁目が8になるということで、b = 4 となります。

これで割る数 (49) と商 (237) が判ったので、割られる数(dAe13)は、 $\langle dAe13 \rangle = 49 \times 237$ = 11613

となり、A=1でこれが答えになります。

図3に、すべての空欄を埋めた計算式を示します。



▲図3. 完成した計算式

簡単な虫食い算でした。ある数と奇数(5 を除く)との積の1 桁目が判っているとき、ある数(奇数)の1 桁目の数が判れば、奇数(ある数)の1 桁目の数が判るということを頭に入れておくと良いでしょう。ちなみに偶数の場合は、候補が2 つになります。

東<u>久留米の学習塾</u> 学研CAIスクール 東久留米滝山校 http://caitakiyama.jimdo.com/

TEL 042-472-5533